

Wharfedale Pro

DP- Series



▶ 製品の特徴

この度は Wharfedale Pro 製デジタルアンプ DP-Series をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

Wharfedale Pro 「DP-Series」は、プロフェッショナルなライブサウンドの強化や固定設置に適した新しいデジタルアンプシリーズです。

汎用性の高いパラレル、ステレオ、ブリッジの3種類の動作モードを装備し、4Ωの場合チャンネルあたり595w～1700wを提供し、4つのチャンネル・アンプで個別に多様なシステムを作成できます。また、最大入力レベルが+22dBuのXLR入力を備えており、一般的なプロオーディオシステムとの統合が可能です。

すべてのモデルに高度なスイッチモード電源と超低効率のクラスDトポロジーを備え、低歪みで高出力を実現します。内部回路には、熱、過電流、DC、ショート保護、電源のオン/オフミュートを装備。DPシリーズは非常に軽量で、モデル最軽量7kgと可搬性が高く、運搬が容易におこなえます。

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなる場所、逆に湿度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。



この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
機器の破損や傷害の原因となります。

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。

※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。

※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。

※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

クイックスタートガイド

1. パワーアンプとの接続時に電源スイッチが OFF の位置になっていることを確認します
2. 信号経路内のすべてのデバイスを接続し、各接続が安全であることを確認します。
3. すべてのレベルとゲインコントロールを最小に設定します
4. 他のすべてのデバイスの電源を入れたら、アンプの電源スイッチを「ON」の位置にして、POWER LED が点灯していることを確認します。
5. アンプ音量を "7" に設定します。(この設定は、セットアップ後、必要に応じて調整できます)。ソース信号が確認されると、チェーンの始めから信号パスの各ゲインが設定されます。アンプ入力トリムが校正されたら、ミキシングコンソールのマスターフェーダーで全体の音量を変更することをお勧めします。
6. 電源を切るときは、最初にパワーアンプをオフにしてください。

フロントパネル 各部の名称

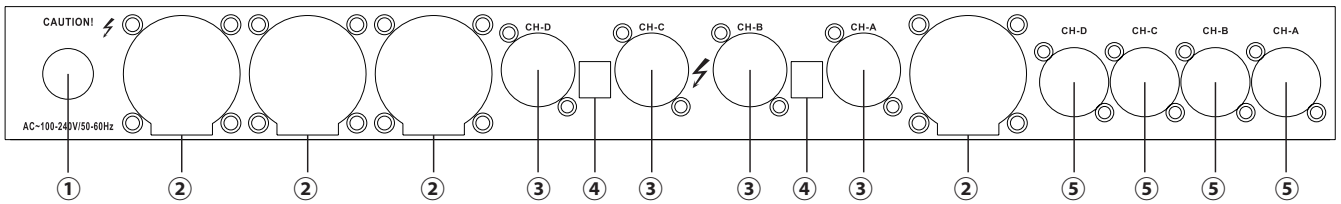


	表示文字	機能	説明
①	falt	保護	保護します。LED は赤色に点灯します
②	Peak	クリップ	出力信号が 1%以上歪んでいるか、電力が圧縮されていると、LED は黄色になります
③	Signal	信号 LED	入力信号が "-32dB" より大きい場合 LED は黄色に点灯します
④		ボリューム	アンプの出力振幅を調整します。
⑤	Temp	温度	温度リミッターが作動します LED は黄色に点灯します
⑥	BTL / MONO	モード	BTL / MONO モードでは、LED は黄色に点灯します
⑦	PWR	電源 LED	電源がオンの時、LED は緑に点灯します
⑧		電源スイッチ	電源オン、オフを制御します。印が付いている方がオンです

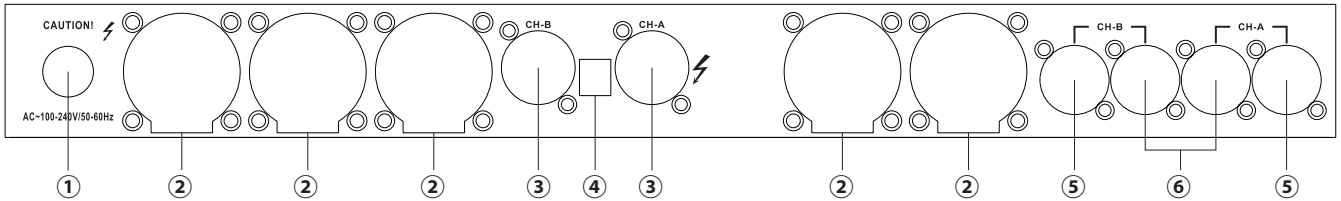


リアパネル 各部の名称

DP-4035 / 4065 / 4100



DP-2200



	機能	説明
①	電源入力	パワーコード
②	ファン	非常に静かな可変速ファン
③	スピコン	ブリッジ接続のために、1+ と 2+、1- と 2- が接続されています。
④	ゲインスイッチ	41dB に設定すると、アンプの電圧利得は 41dB になり、38dB の場合アンプの電圧利得は 38dB になります。
	モードスイッチ	STEREO 各チャンネルは独立しています。CH A の入力信号は CH A の出力へ。CH B の入力信号は CH B の出力へ。 MONO / BRDG CH A の入力信号は CH A 及び CH B の出力へ CH C の入力信号は CH C 及び CHD の出力へ。
	クリップスイッチ	クリッピングリミッターの ON/ OFF を設定します。
⑤	信号入力	XLS メス：バランス型オーディオ入力プラグ
⑥	信号入力	XLS オス：バランス型オーディオ入力プラグ
⑦	電源入力	パワーコード
⑧	ゲイン	ゲインスイッチ、1Vrms / 32dB / 26dB 選択可能
⑨	モード	モードスイッチ、ステレオ / ブリッジ / モノ選択可能

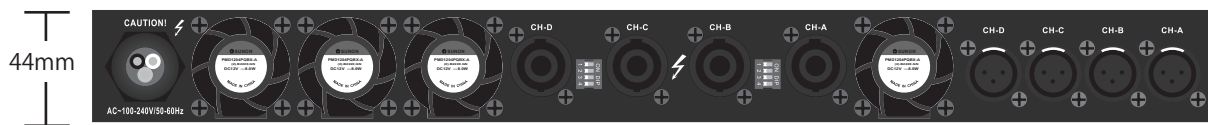


寸法

DP-4035 / 4065 / 4100 H44 x W485 x D370 mm

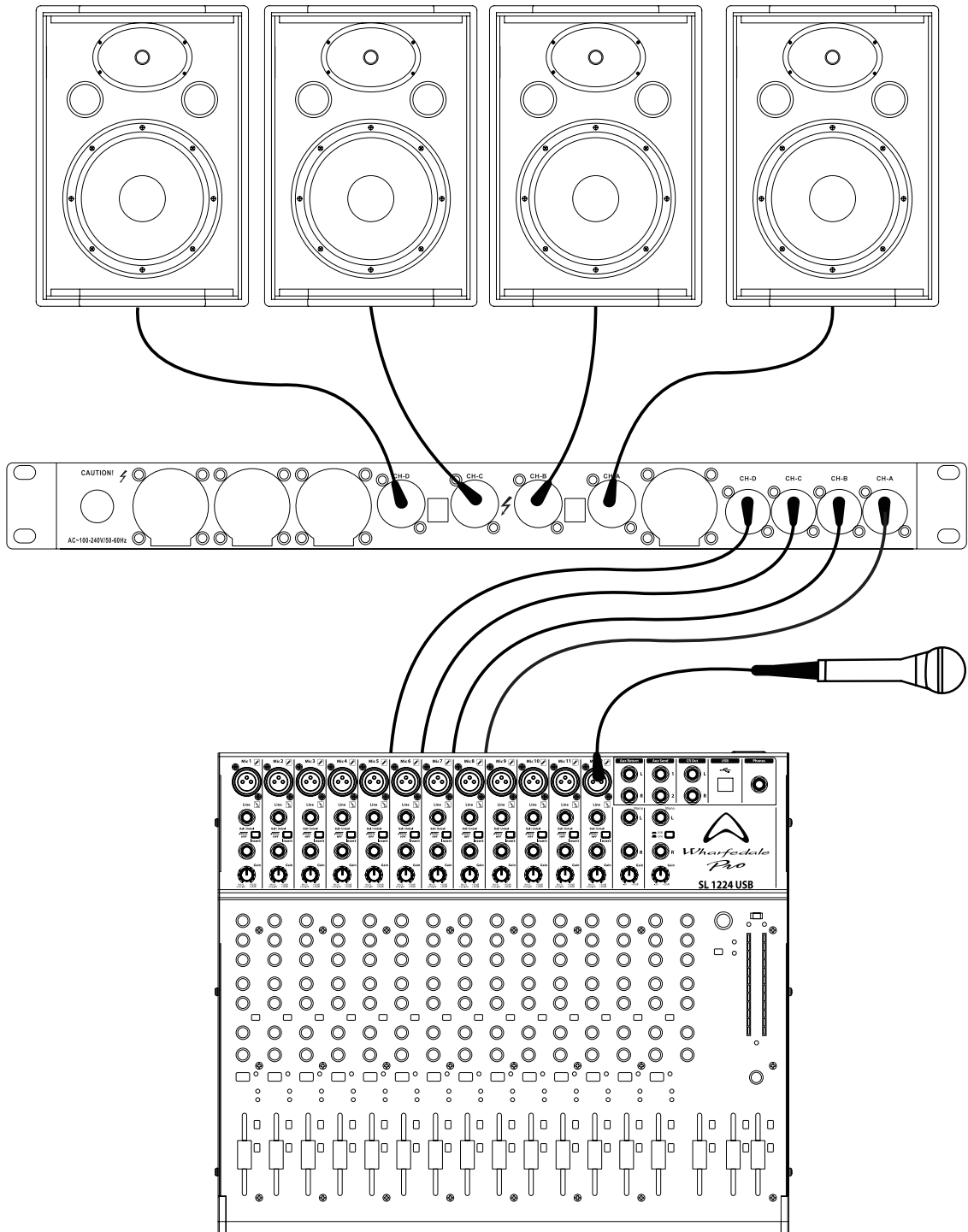


DP-2200 H44 x W485 x D370mm





接続例



▶ スペック

	DP 4035	DP 4065	DP 4100	DP 2200
電源	90 ~ 260VAC, 50 ~ 60Hz			
消費電力 (1/8 最大 4 Ω)	4.0A	7.5A	11.5A	11.5A
ステレオ出力 8 Ω	350w x4	650w x4	1000w x4	2000w
ステレオ出力 4 Ω	595w x4	1100w x4	1700w x4	3400w x2
ステレオ出力 2 Ω	1012w x4	1870w x4	2890w x4	4760w x2
モノラル出力 16 Ω	700w x2	1300w x2	2000w x2	4000w x1
モノラル出力 8 Ω	1190w x2	2200w x2	3400w x2	6800w x1
ブリッジ出力 4 Ω	2023w x2	3740w x2	5870w x2	9520w x1
感度	1Vrms/32dB/26db 選択	38/35/32/29dB 選択	38/35/32/29dB 選択	41/38/35/32dB 選択
XLR バランス入力	20K Ω			
最大入力	22dBu (9.7Vrms)			
電圧ゲイン	35dB	38dB	38dB	41dB
スルーレート	>50V / μ s			
クロストーク	<-70dB	<-90dB		
S/N	>105dB	>107dB	>109dB	>112dB
周波数特性 +/-1dB @ 8 Ω	20Hz - 20kHz			
周波数特性 +/-3dB @ 8 Ω	20Hz - 30kHz			
ダンピングファクター	>500	>5000		
出入 / 入力端子	スピコン /XLR メス			
プロテクト	オーバーヒート、回路ショート、DC、出力ショート			
フロント	AC スイッチ、CH1/CH4 ゲイン			AC スイッチ、CH1/CH2 ゲイン
リアパネル	パラレル、ステレオ&ブリッジモードスイッチ、リミッタースイッチ			
寸法	H44 x W485 x D370mm	H44 x W485 x D370mm	H44 x W485 x D370mm	H44 x W485 x D370mm
重量	8.14kg	9.18kg	9.16kg	9.28kg

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限会社が制作しています。
発売元：IDE コーポレーション有限会社
〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24